

廃刊のごあいさつ

いつも通信 S O R A をご愛読いただきありがとうございます。おかげさまでこの 10 月号で 2005 年 8 月の発行以来 3 年 2 カ月目をむかえることになりました。

お客様とのコミュニケーション手段として始めたことではありますが、最近ではイベントの案内等が記事の多くを占め、内容が単調になってきたとのお指摘もありました。いろいろなイベントを通して、住宅工房空の住まいづくりを知っていただく努力をして参りました。その甲斐あってか、十分とはいえないまでも多くの方に認知していただけるようになってきたと思います。しかし、人員の関係でこのまま続けるのは困難な状態になっていました。

そこで、住宅事業全体の再構築を図った結果、情報発信はホームページとブログを中心に行うことになりました。その他いくつかの方針を転換することを含めて検討しているところです。詳細については決まり次第ホームページ等で公表する予定です。

住まいづくりに関してはライフワークと考え取り組んでおりますので、今後ともよりいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。簡単ですが通信 S O R A 廃刊に際してのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

代表取締役 田中 昭弘

珪藻土かべぬり体験会のお知らせ!!

「一部分だけでも自分の手で塗り壁を仕上げてみたい」と言う方が増えています。この機会にぜひ体験して下さい。自分の家を自分の手で。リフォームでも OK。

日 時： 11 月 9 日(日) 13:30 ~ 15:30

限定 2 組

場 所： ライフサロンいわき中央台店
(いわきニュータウンセンタービル 1 階)

費 用： 1 組 3,000 円

毎月 1 回 開催中!!

《 11 月はいわき市で開催します。》



(お問合せ・お申込み) 住宅工房 空 SORA

田中建設工業株 0240-34-6125 浪江町大字権現堂字町頭 15

<http://www.ta-na-ka.co.jp/>

バス見学会 (いわき⇒夜ノ森⇒浪江) のお知らせ!!

「ここが良かった」「こうすれば良かった」など、住んでる人に聞いてみよう!

実際に住まわれている住まい手の生の声と、暮らしのようすに触れられる「バス見学会」を開催します。ソーラーシステムの働きや、その土地、そのご家族にあった住み心地や暮らしの工夫などをご確認下さい。

日 時： 10 月 19 日(日)、 9:00 ~ 15:30

集合場所： いわき市某所 (後日連絡します。)

費 用： 大人 (中学生以上) 1,000 円 / 人 (昼食代含む)

子供 (中学生未満) 500 円 / 人 (昼食代含む)

申込み多数の場合は、先着 5 組様までとさせていただきます。

(申込み締切は 10 月 14 日(火)です。定員に満たない場合は取りやめとなります。)

お施主様のご厚意により見学をさせていただきます。見学に際してはマナーをお守りください。

運行行程は いわき(9:00)⇒浪江(10:30~11:30)⇒夜ノ森(12:00~14:00)⇒いわき(15:30) の予定です。

お申込み、お問合わせは田中建設工業株までお願いします。



(お問合せ・お申込み) 住宅工房 空 SORA 田中建設工業株 0240-34-6125 浪江町大字権現堂字町頭 15 <http://www.ta-na-ka.co.jp/>

又は ギャラリー空 SORA キャラリー&体感展示場 0240-22-8222 富岡町夜ノ森南三丁目 17 <http://gsora.exblog.jp/>
13:00 頃~17:00 頃 定休日: 水曜日

10 月 26 日はいわき市で開催予定していましたがペレットストーブデモンストレーションは都合により中止になりました。

デュオコンサートを開催しました。

9月27日デュオコンサートを開催しました。カントリー&ブルースのデュオコンサートは今年で三回目となります。昨年の『Going Home』に続き、『Tracings』(風紋)、『DeepForest』の新作CDのお披露目を兼ねてのコンサートです。



二人の曲には自然をテーマにしたものが多く、その多くが大好きな川内村の自然から生まれているとのこと。地元の私たちが普段見慣れた風景をこんなに美しいメロディにする・・・その感性に驚き、身近な自然をもっと大切にしなければとつくづく思われます。今回は『うさと展』との同時開催で行いました。お忙しい中、また中通りから遠路お越しいただきありがとうございました。



やっぱり青空が似合う

9月6日(土) 7日(日)はいわき市で建物見学会を開催しました。日曜日は雨模様でしたが土曜日は天候もまずまずで、多くの方がお越しになりました。



「いわき家ナビ」を見てきたという方がほとんどで、近くで他の工務店の見学会があったこともあり、予めネットで調べて見学会のはしごをするという方もいらっしゃいました。

今回、いわき家ナビを見てきたという方には、木製マウスパットとカッティングボードのプレゼントという特典を付けていただきました。

ご来場いただいた皆さん、いわき家ナビさん、暑い中ほんとうにありがとうございました。



そして9月9日、夜ノ森ソーラータウンで地鎮祭を執り行いました。見学会ではすっかりした青空が見えませんでした。今日はすっかり秋の空です。やっぱり住宅工房 空の青空テントは青空が似合います。

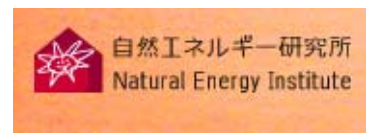
予定では10月19日(日)のバスツアーの時に上棟となります。来年の桜の時期には長期の見学会をさせていただくことになっています。住まいづくりフェアと合わせて開催しますので、お誘い合わせの上お出かけください。

自然エネルギー研究所とソーラー れん

・・・自然エネルギー研究所(旧OM研究所)は、1987年にOMソーラーシステムの生みの親・奥村昭雄を所長として設立され、OMソーラー協会とともに日本のパッシブソーラーシステム(空気集熱式)の技術の発展と普及に大きな役割を果たして来ました。

研究所は設立以来20年に亘って、「設計の考え方」としてのソーラーシステム、「設計の道具」としてのシミュレーションを伝えることを中心に、これまでに1,000人を越える受講者にソーラーシステムの技術の伝達、普及をはかってきました。

1995年には考案者である奥村昭雄とともに、国際太陽エネルギー学会より、クリストファー・A・ウィーク賞を授与されています。



「ソーラーれん」は、金属製の屋根を利用して熱交換した空気を使う暖房システムです。冬は、昼間の太陽熱で得られる熱を利用して室温をかさ上げします。夏は、昼間の太陽熱を利用してお湯採りをし、夜間の放射冷却を利用して室温を引き下げます。

このソーラーシステムは、考案者の建築家・奥村昭雄と建築家や研究者の仲間たちが、太陽熱や自然エネルギーの利用などのいろいろなアイデアを出し合い、それぞれが自分の仕事の中で確かめ、またそれを持ち寄って議論し、そうして沢山の技術を生み出し、統合されて作られてきました。

新しいアイデアに挑戦し、検証し、そしてそれを面白がりながら、共によりよいものをつくり上げていく。その精神に立ち返ろうと、長年、太陽熱利用建築に取り組んできた地域工務店の協同組合もくよう連、ソーラーシステムの機器製造・開発のトモス株式会社と自然エネルギー研究所(旧・OM研究所)によって立ち上げられた新しいソーラーシステム・ブランド、それが「ソーラーれん」です。「ソーラーれん」は固定した技術ではなく、みなさんと「共によりよいものをつくり上げていく」すなわちよりよく変わっていくことを目指しており、そこにオープン化の意義があるのだと私たちは考えます。

「ソーラーれん」の れん は、「連」つらなりの連です。それは空気集熱式ソーラー技術を生み育ててきた精神へのつらなりであり、建て主、設計者、施工者、このソーラーシステムを取り巻くすべてのみなさんを表すものであり、設計の考え方から住まい方まで編み込まれた考え方であり、それらすべてが連なって、広がっていくことそのことでありたいと考えています。・・・

弊社ではOMソーラー協会を卒業し、今後の空気集熱式ソーラーシステムは「ソーラーれん」との連なりで取り組んでまいります。

通信SORAは今月号をもって廃刊とさせていただきます。長い間ご愛読ありがとうございました。今後はホームページとブログで情報発信をし、ご参加しますので、なおいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。